

女性の活躍を推進

えるぼし認定企業として

★★
上越地域
初

株式会社 笠原建設
(鈴木 秀城 代表取締役)
が認定されました!

えるぼし認定制度は、女性活躍推進法に基づく制度で、「採用」「継続就業」「労働時間等の働き方」「管理職比率」「多様なキャリアコース」の5つの評価項目について、一定の要件を満たす企業に対し厚生労働省が認定する制度です。

株式会社笠原建設では、直近の事業年度において、5つの評価項目が全て基準を満たし、3つ星（3段階目）の認定を受けました。

株式会社 笠原建設の女性の活躍推進のための取組

採用

正社員に占める女性労働者の割合が20.0%と産業平均値の14.2%を上回っています★★

継続就業

平均継続勤務年数は男女間で大きな差がありません★★（正社員 女性13.38年、男性14.20年）

管理職比率

管理職に占める女性労働者の割合が6.3%と産業平均値の3.1%を上回っています★★

多様なキャリアコース

おおむね30歳以上の女性の正社員としての採用が1人となっています★★



労働時間等の働き方

労働者の各月の法定時間外・休日労働の合計時間数が、平均8.8時間と、仕事と家庭が両立しやすい職場になっています★★

えるぼし認定を受け、米田市長に報告した笠原専務は「女性の力が企業の活力には欠かせないものであり、また人生の価値観が多様化しているなかで、男女ともに活躍しやすい環境を提供することが大切と考えている。今後も、社員やその家族が充実した人生を送れるような職場環境にしていきたい」と述べられました。

(写真左から) 米田市長
株式会社 笠原建設 笠原翔太取締役 専務執行役員
糸魚川公共職業安定所 木津所長



★★ 株式会社 笠原建設で働く女性社員の皆さん ★★



職場環境などについて お聴きしました!

土木施工管理 **山崎 智美** さん
男女の区別なく分け隔てない指導をしてもらえることや、出産後も今まで通り、やりがいがある仕事ができています。

建築施工管理 **中川 美紀** さん
家庭ができ、子育てなどで生活環境が変わるなか、仲間の理解やサポートがあって仕事を続けてこられたと思います。